

教職員の協働意識を高める校内研修の充実

— 生徒とのより良い関わりを支援する

「サポートブック」の作成と活用を通して —

長期研修員 大塚 純子

研究構想図

協働する意識を高めた教職員

組織で協力しようとする環境が整う
生徒との関わり方の理解が深まる

校内研修プログラム

せりふ入りで
誰でもすぐに使える

個人のニーズで
選択できる

演習が日常の実践
につながる

日常編

思春期の生徒理解
生徒への基本的な関わり方

組織編

組織を生かした対応
ケース会議の進め方

共通理解編

- ・ 生徒とのより良い関わり
- ・ 居心地の良い学級づくり
- ・ 保護者とのより良い関わり
- ・ 組織対応や教職員間の連携

研修の理解が
深まる

教職員への助言
に生かせる

サポートブック

サポートブック

生徒とのより良い関わりを目指して

第I章 基本編

生徒や保護者との関わり
居心地の良い学級づくり など

第II章 対応編

不登校やいじめへの対応
ケース会議 など

アンケート・聞き取り調査

生徒と信頼関係が築けるか不安
生徒への接し方について知りたい
組織対応について知りたい

生徒への関わりの工夫
生徒指導を組織的に行う上での工夫
教職員間の共通理解を図る工夫

生徒指導を行う上での課題

3年目研修該当教員
異校種異動教員

生徒指導を行う上での工夫

ミドルリーダー研修該当教員
新任生徒指導主事研修の講師

日常編

課題を提出しない生徒への対応場面



発達段階をふまえての対応(対話)

発達段階をふまえての対応(対話)

発達段階をふまえての対応(対話)

生徒の話をよく聴いて一緒に考えていくようにしましょう。

サポートブックにある対応も参考にしてみよう。

組織編

模擬ケース会議を取り入れた演習



模擬ケース会議

模擬ケース会議

模擬ケース会議

情報を共有して問題の背景を考えることが大切だね。

対応策を考えて誰が担当するかまで決めることが大切だね。

共通理解編

保護者からの電話対応の場面



保護者との相談や面談の基本①

保護者との相談や面談の基本①

保護者との相談や面談の基本①

保護者に寄り添う対応を心掛けていきたい。

サポートブックがあることで、研修後も確認ができ共通理解や組織的対応にもつながる。

校内研修プログラムの振り返りから

様々な課題に組織で対応できるよう日頃から相談しやすい環境を作りたい。
中堅教員

これからも先生方から、たくさん学んでいきたい。困ったら一人で抱え込まず、先生方に積極的に相談していきたい。
若手教員

教職員への助言場面での活用

みんなで考えよう(ケース会議)

みんなで考えよう(ケース会議)

みんなで考えよう(ケース会議)



生徒指導・教育相談の課題

生徒指導・教育相談の課題

生徒指導・教育相談の課題

このシートを使用してケース会議をやってみよう。

ケース会議の進め方がよく分かりました。学年会でもシートを活用してケース会議に取り組んでいます。
生徒指導主事

まず話をよく聴くようにして、生徒が自己決定できるような関わり方を意識しています。
若手教員

成果 「サポートブック」を活用し「校内研修プログラム」を実践したことで、教職員の資質と協働する意識の向上につながった。

課題 「サポートブック」と「校内研修プログラム」で扱う事例の数を増やすなど、改善・充実を図っていく必要がある。

提言 教職員同士が学び合う環境を整えることで同僚性が高まり、生徒へのより良い関わりや教職員の資質向上につながります。